

2019 年度地域連携室重点政策

2018 年度までの到達点と課題を踏まえ、「地域に根差し、地域とともに歩む大学、大学短期大学づくり」の一環として地域貢献活動を促進し、学生募集にも貢献していくために、つぎのことに取り組む。

A 地域貢献活動実施のための環境整備に関する事項

(1) これまでの取り組み

- ① 2016 年 8 月地域連携室発足にあたり、従来の地域貢献活動について関係部局から出されることが多かった意見の集約やインシデント事例の検討などにより、従前の起案文書決裁システムよりスムーズな承認を得ることができるシステムを構築
- ② ガイドラインによる申請，報告などシステムを整備（2016）
- ③ 地域貢献活動交流会による経験交流（2016）
- ④ キャッチコピー，イメージキャラクターの設置（2017）
- ⑤ 北九州市との包括連携協定の締結（2017）
- ⑥ 九州歯科大学と西南女学院大学との地域貢献活動における連携協力に関する協定書締結（2017）
- ⑦ 地域貢献活動が授業に重なる場合の取扱，チャペルと重なる場合の特例措置（2017）
- ⑧ 助成金の運用（2017）
- ⑨ 申請書の修正（2017）
- ⑩ 『地域活動論叢』刊行（2017），ホームページ掲載（2018）
- ⑪ 地域活動室（仮称）の設置（2018）
- ⑫ 地域活動論叢への報告，講演録等掲載（2017）
- ⑬ 地域貢献活動が授業に重なる場合の取扱の検討（2018）

(2) 課題

- ① 学生が地域貢献活動の準備等を行うための地域活動室（仮称）のさらなる充実
- ② 地域貢献活動実施の学生，教職員との意見交換が不十分であり，運営に反映できていない部分がある
 - ・ 地域貢献活動実施教職員との意見交換の場である地域連携協議会を実施できていない
 - ・ 意見集約が室員任せになっている
 - ・ 地域貢献活動をガイドラインや申し合わせに沿って実施することのメリットが伝わっていない場合がある
 - ・ 地域貢献活動交流会や地域懇談会への参加（任意）にメリットを感じていただけていない場合がある
- ③ 地域貢献活動日の設定の検討が残されている
- ④ 地域貢献活動が授業に重なる場合の取扱について

(3) 計画

【確定版】

- A1. 地域活動室（仮称）の物質的と機能的のさらなる充実
 - A2. 地域連携協議会の開催についての検討（2018年度未開催）
 - A3. 地域貢献活動日の設定について関係部署と協議する
- 留意事項：進めるにあたり室員の意見を大切にす

B 地域連携室の組織強化と活性化に関する事項

(1) これまでの取り組み

- ① NPO と学生の交流会（2016）
- ② フードドライブキャンペーンへの参加（2017）
- ③ 地域連携室アドバイザー石丸美奈子様の就任（2017）
- ④ 地域連携室スタッフ（アルバイト）の配置（2017）
- ⑤ 女性活躍ワーキンググループの組織と運営（2017）
- ⑥ 子ども・子育て支援ワーキンググループの組織と運営（2017）
- ⑦ 地域連携室学生スタッフの公募（2018）
- ⑧ 地域連携室に伊東参事の就任（2018）
- ⑨ 地域連携室学生スタッフの登録開始（2018）

(2) 課題

- ① 室員の一部や地域連携室スタッフに負担がかかりやすい
- ② 学生スタッフが主体的に活動できるよう活動支援を継続して行う
- ③ 地域連携室スタッフの人員配置（増員や継続）

(3) 計画

- B1. 学生スタッフの継続した育成と呼びかけ
活動内容の相談と活動支援，活動の場の充実
- B2. 独自の活動（ワーキンググループ）の支援
円滑かつ継続的に取り組めるようニーズを把握し，環境整備を行う。

C 連携活動

(1) これまでの取り組み

- ① 「高齢者支援学Ⅰ」の開講と評価（2017）
- ② 独自のCOC+講演会（江川，関谷講演会）の実施（2017）
- ③ 3大学連携のCOC+講演会（久野講演会）の実施（2017）
- ④ 独自のCOC+講演会（わたせせいぞう講演会）の実施（2018）
- ⑤ 兵庫県佐治視察実施

(2) 課題

- ① 「高齢者支援学Ⅰ」の履修者が大幅に増えている（「高齢者支援学Ⅱ」がスタートする）
- ② COC+講演会と共催での講演会の実施について

(3) 計画

- C1. 「高齢者支援学Ⅰ」担当者のバックアップを行う

【確定版】

留意事項：COC+は2019年度で終了のため、その後の取り組みについて検討する。

独自の講演会や視察に関しては、必要性を十分吟味して実施する

3 大学連携の公開講座（九州歯科大学）については大学として協力する

卒業生の動向を把握する

C2. 地域連携室スタッフによる、活動の拠点のコンセプトの検討のための、先進連携活動視察の実施

C3. 地域連携室主催の独自の講演会開催の検討

D 広報活動

(1) これまでの取り組み

- ① キャッチコピー、イメージキャラクターの設置（2017）
- ② パンフレットの作成（2017）
- ③ ホームページとブログの開設、運用（2017）
- ④ オープンキャンパスでの広報（2017）
- ⑤ クリアファイルの作成（2018）
- ⑥ 学生スタッフの発案から要ちゃんTシャツ作成（2018）
- ⑦ 学生スタッフの大学祭での活動（2018）

(2) 課題

- ① 学生スタッフの育成
- ② 要ちゃんTシャツの保管管理

(3) 計画

D1. 行事に参加した小中学生向けに西南女学院大学を紹介するパンフレットの作成

D2. パンフレット、クリアファイル以外のグッズ作成を学生スタッフのチカラで実施する

E その他

①地域貢献活動のイメージキャラクター 要（かなめ）ちゃんの商標登録について

②大学公式キャラクターである、地域貢献活動のイメージキャラクター 要（かなめ）ちゃんの、地域連携室での取り扱いについて